

科目名 産業経営経済学特論演習(一) (4単位)

担当者氏名 菊地哲夫・美土路知之

◆学習・教育目標

構造変化の進展の下での地域産業経営の諸課題の解明と展望をテーマとして、地域産業の生産過程にとどまらず、加工・流通に到る全過程を情報技術の活用も視野に入れて究明しうる基礎的力量を養うことを到達目標とし、グローバル経済下の産業経営と生物産業の発展方向とする。現代の経営経済システムの構造変化、とりわけグローバル経済の進展の下で、従来の経営学の一般的原理を踏まえ、地域産業が直面している諸問題を解明する。とくに生産過程のみならず、流通過程も包含した川上～川下の全過程とそこでの情報技術の活用も視野に入れて、今後の展開方向と展望を明示しうる基礎的力量を養うべく、既存の文献の整理、解読などの演習を行う。

◆取り扱う領域(キーワードで記載)

グローバル経済	地域産業経済	生物産業	地域ブランド
IT技術	ネットワーク	商品在庫	顧客管理

◆授業の進行等について(単位制度に基づく授業の進行予定・内容)

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1-8回	産業経営経済学特論演習の概要と展開 (担当 菊地哲夫)	①地域産業の経営経済的分析 ②地域産業の現状理解のための文献サーベイ ③地域産業の諸課題の分析 ④地域産業の現局面と今後の展開方向 ⑤地域産業構造の発展論理と課題	地域産業の現状理解と課題を学ぶ
9-15回	地域産業の展開方向 (担当 菊地哲夫)	①地域産業の主体形成 ②地域産業における流通の現状と課題 ③地域経営および市場分析 ④地域ブランドの構築と課題 ⑤地域産業におけるプロモーションの現状と課題	地域産業の主体、流通と市場、地域ブランドの構築を通じた地域振興方策をまなぶ。
15-30回	地域産業とIT技術の活用 (担当 美土路知之)	①地域産業の経営とOA利用(経営システムと商品在庫・顧客管理) ②地域産業の経営とFA化(工程管理と安全安心の総合管理)の応用 ③地域関連産業と関係諸機関のネットワークと情報発信 ④農商工の地域連携とITの戦略的利用 ⑤ネットワーク型地域社会と地域ビジネス化の課題	地域産業経営におけるIT技術の活用について学ぶ

◆教科書及び資料(授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所(発行年)

適宜文献を紹介し、資料を提示する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所(発行年)

講義の際に指示する。

◆評価の方法(レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト)

課題報告、レポートにて評価する。

◆その他受講上の注意事項

---



---



---